

# 国際交流活動実施報告書

## 「The Silent Workshop」 EWS in Thailand

期間：2023年11月1日（水） ～ 2023年11月9日（木）

場所：チェンマイ タイ

今年度のエクスペリメンタル・ワークショップ（EWS）では、アピチャッポン・ウィーラセタクン教授の集中ワークショップの一部をタイにて開催致しました。この国際交流により、学生たちは異文化を体験しながら、アピチャッポン教授やキック・ザ・マシーンのスタッフから集中的・個人的な指導を受けることができました。その結果、8日間のワークショップは学生たちが没頭できるものとなり、タイという日常と異なる場における制作や思考は、新たな視点と強烈な体験を与えてくれました。

タイで行ったワークショップの前半は、チェンマイのさまざまな場所（歴史的・文化的な場所、さまざまなアーティストスタジオなど）を訪問しました。そこで、学生たちはタイの若いアーティストと知り合い、タイ北部の独特な文化について多くを知る機会を得ました。アピチャッポン教授との瞑想、ディスカッション、一对一の面談を通じることで、指導を受けた学生たちは、芸術や制作について、おそらく当たり前だと思っていたことを再考することに挑戦するキッカケを得ました。

ワークショップの後半では、学生たちは一緒に訪れた五つの場所の中から気になる場所を選択し、現地で調査・制作・熟考などをしながら三日間を過ごしました。ワークショップの終盤、学生たちは組織的な社会活動を通じてより多くのアーティストや映画制作者と出会う機会があり、さらにはタイ料理の作り方を学ぶといった場面もありました。

帰国後、学生はタイでの経験を振り返り、新しい作品やアイデアの開発を始めます。2024年3月に、アピチャッポン教授とのEWS集中ワークショップイベントをキャンパス内で開催する予定です。

### 参加者

#### 多摩美術大学

学生： 博士前期課程 1年生

古山 寧々（情報デザイン学科）

ヨウ ビキ（彫刻学科）

イン イン（グラフィックデザイン学科）

チン ヨウ（グラフィックデザイン学科）

チン ショウ（絵画学科）

博士後期課程 1年生

ストックバーガー マックスエルンスト（美術）

博士前期課程 2年生

チョウ ハクゲン（情報デザイン学科）

チン カン（情報デザイン学科）

太田 幾（絵画学科）

シ アルバート ノーマン シム（絵画学科）

# 国際交流活動実施報告書

教員：アピチャッポン・ウィーラセタクン 特任教授

久保田晃弘 教授

ムーニー・スザンヌ 准教授

## タイの参加者・サポーター

タイコーディネーター: Pathompong Manakitsomboon (Big)

タイアシスタント コーディネーター: Piyathida Inta (Eve)

タイのアーティスト: Montika Kham-on / Anna Photicha / Pakapol Wannao

Napat Roongrawewan / Possathorn Watcharapanit

協力: The Japan Foundation - 国際交流基金

## 日程・対象活動

11/01

日本出国 タイ チェンマイ到着、「Ne'-Na Contemporary Art Space」に到着



1 11/1 空港



2 11/1 Ne'-Na Contemporary Art Space に到着



3 Ne'-Na Contemporary Art Space

# 国際交流活動実施報告書

11/02

朝から瞑想とディスカッション

Baan Monfai（ランナーの伝統的な芸術品や工芸品、建築物、ライフスタイル）、Wat Umong、チェンマイ市を訪問する



4 瞑想・ディスカッション



5 瞑想・ディスカッション



6 Baan Monfai



7 Baan Monfai



8 Wat Umong



9 チェンマイ市

11/03

朝から瞑想とディスカッション

Mit Jai Inn アトリエ、MAIIAM Contemporary Art Museum、Godung Studio 訪問

# 国際交流活動実施報告書



10 Godung Studio 訪問



11 MAIAM Contemporary Art Museum

11/04

朝から瞑想とディスカッション

Mae Sa 滝へのハイキング

「Kick the Machine」ディナー、映画上映、ディスカッション



# 国際交流活動実施報告書



12 Mae Sa 滝へのハイキング



13 Mae Sa 滝へのハイキング



14 「Kick the Machine」映画上映



15 ディスカッション

11/05

学生がローケーションを選んで、フィールドワーク・制作が始まる。  
個人面談、Tapae ナイトマーケット、等。



16 滝のローケーション



17 Tapae ナイトマーケット

11/06

朝から瞑想とディスカッション、個人面談  
学生がローケーションを選んで、フィールドワーク・制作を続ける。  
夕方にタイ料理を作る

# 国際交流活動実施報告書



18 早朝の瞑想



19 チェンマイ市



20 学生たちはパパヤサラダの作り方を学ぶ



21 アピチャツポン先生はパッタイを作る

11/07

朝から瞑想と最後のディスカッション  
フィールドワーク・制作を続ける。

個人面談



22 11/7 ディスカッション



23 アピチャツポン先生との個人面談

11/08

タイ チェンマイ 出国

# 国際交流活動実施報告書



24 Ne'-Na Contemporary Art Space



25 チェンマイ空港

11/09

日本帰国

## 学生の声

「今回のワークショップでは、初めて多くの違う分野の学生たちと一緒に活動でき、体験したことがないインスピレーションを与えてくれた。それぞれ独自の創作方法を持っており、会話の中から多くの知識や視点を得ることができた。地元のアーティストとの交流活動もとても興味深く、視野が広がり、創造力が刺激された。」

「ワークショップ期間中、私にとって絵を描くってなんだろうとゆったりと考えました。特にアピチャップンさんと瞑想している時、自分のこれまでの人生と絵について、じっくり考えました… 人とアートは繋がっている。人生とアートは切っても切り離せないものだ、タイで感じました。自由に絵を描こうと心を解放できました。」

*「It was a great workshop that took us through a lot of the local beauty of Chiang Mai, learning about a lot of artists, and the daily meditations gave me a lot of inspiration, receiving advice from the teachers, and everyone was very friendly! A great experience!」*

「私がタイのワークショップに参加したのは、普段と異なる環境に身を置くことで自分のことについて違う面から理解できたり、話したことがない人と交流することが私にとって現状を抜けるための効果的な方法になるのではないかと思ったからだ。タイにいる間はなるべく多くの人と沢山話そうと試みた。」

*「The experience was pleasant and immersive. I especially liked the studio visits, discovering the unique approaches Thai artists take in their work. Api's daily meditation fosters awareness of our surroundings, a valuable practice for artists.」*